



2015年 国際資源学部 第1問

1枚目 / 2枚

数理  
石井K

1 次の問いに答えよ。

(1) 次の数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

4, 11, 24, 43, 68, 99, ...

(2) 次の方程式を解け。

(i)  $\log_2 x = \log_4 5$

(ii)  $\log_2 x^2 = 5$

(3)  $f(x) = x^3 + 3x^2 - 45x + 41$  とする。  $-8 \leq x \leq 8$  における関数  $y = f(x)$  の最大値と最小値を求めよ。(1) 階差数列をとって  $\{b_n\}$  とすると。 $\{b_n\} : 7, 13, 19, 25, 31, \dots$ これは、初項 7, 公差 6 の等差数列であるから、  $b_n = 6n + 1$ 

$$\therefore \text{階差数列の公式より、 } n \geq 2 \text{ のとき、 } a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k+1)$$

$$= 4 + 6 \cdot \frac{1}{2} (n-1) \cdot n + n - 1$$

$$= 3n^2 - 2n + 3$$

これは  $n=1$  のときも成り立つので、

$$\underline{a_n = 3n^2 - 2n + 3 \quad (n=1, 2, 3, \dots)} //$$

(2) (i). 底の変換公式より。

$$\log_2 x = \frac{\log_2 5}{\log_2 4} \Leftrightarrow \log_2 x = \log_2 \sqrt{5} \quad \therefore \underline{x = \sqrt{5}} //$$

これは真数条件  $x > 0$  をみたす。

(ii).

$$x^2 = 2^5 \quad \therefore \underline{x = \pm 4\sqrt{2}} //$$

これは真数条件  $x \neq 0$  をみたす

ポイント

 $\log_2 x$ 真数条件は  $x > 0$  $\log_2 x^2$ 真数条件は  $x^2 > 0$   
すなわち、 $x \neq 0$



2015年 国際資源学部 第1問

2枚目 / 2枚



1 次の問いに答えよ。

(1) 次の数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

$$4, 11, 24, 43, 68, 99, \dots$$

(2) 次の方程式を解け。

(i)  $\log_2 x = \log_4 5$

(ii)  $\log_2 x^2 = 5$

(3)  $f(x) = x^3 + 3x^2 - 45x + 41$  とする。  $-8 \leq x \leq 8$  における関数  $y = f(x)$  の最大値と最小値を求めよ。

(3)  $f'(x) = 3x^2 + 6x - 45$

$$= 3(x-3)(x+5)$$

 $\therefore f'(x) = 0$  となるのは、 $x = 3, -5$ 。

$$\begin{aligned} f(-8) &= (-8)^3 + 3 \cdot (-8)^2 - 45 \cdot (-8) + 41 \\ &= 81 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f(-5) &= (-5)^3 + 3 \cdot (-5)^2 - 45 \cdot (-5) + 41 \\ &= 216 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f(3) &= 3^3 + 3 \cdot 3^2 - 45 \cdot 3 + 41 \\ &= -40 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f(8) &= 8^3 + 3 \cdot 8^2 - 45 \cdot 8 + 41 \\ &= 385 \end{aligned}$$

 $\therefore$  右上の増減表より。

最大値は 385 ( $x=8$  のとき), 最小値は -40 ( $x=3$  のとき)

$x$	-8	...	-5	...	3	...	8
$f'(x)$		+	0	-	0	+	
$f(x)$	81	↗	216	↘	-40	↗	385